



安全データシート

Copyright, 2022, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および／またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。（１）3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。（２）本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	11-2036-9	版	11.00
発行日	2022/12/21	前発行日	2020/12/25

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

スコッチ・ブライト™ トップラインフロアコンディショナー、3M™ サインフェースクリーナー

3M スtockナンバー

JN-3300-8208-0 JN-3301-1484-2

7010687968 7010687605

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

硬質床材メンテナンス用途

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	コマーシャルソリューション技術部
電話番号	0570-012-388

2. 危険有害性の要約

GHS分類

引火性液体： 区分4

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性： 区分1

皮膚腐食性/刺激性： 区分2

特定標的臓器毒性（反復ばく露）： 区分2

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

腐食性 健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H227	引火性液体
H318	重篤な眼の損傷
H315	皮膚刺激
H373	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ： 呼吸器

注意書き

安全対策

P210A	熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
P260	粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。
P280A	保護眼鏡／保護面を着用すること。
P264	取扱後はよく洗うこと。

応急措置

P305 + P351 + P338	眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
P302 + P352	皮膚に付着した場合：多量の水と石けん（鹼）で洗うこと。
P310	直ちに医師に連絡すること。
P332 + P313	皮膚刺激が生じた場合：医師の診断／手当てを受けること。
P362 + P364	汚染された衣類を脱ぐこと。再利用する場合は洗うこと。
P321	特別な処置が必要である（このラベルの説明を見よ）。
P314	気分が悪いときは、医師の診断／手当てを受けること。
P370 + P378G	火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

保管

P403	換気の良い場所で保管すること。
------	-----------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
水	7732-18-5	60 - 90
エトキシ化プロポキシレート化C12-14アルコール	68439-51-0	7.0 - 13
キシレンスルホン酸ナトリウム	1300-72-7	1.0 - 5.0
リン酸エステルカリウム塩	営業秘密	1.0 - 5.0
ブトキシエタノール	111-76-2	10
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	3.1

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：消火するために 粉末消火剤または炭酸ガスなどの可燃性液体および可燃性固体用消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

火災の熱で密封された容器内の圧力が増し、爆発するおそれがある。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
二酸化炭素

条件

燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

水は消火には効果的ではないが、火炎にさらされた容器を冷却して爆発を防ぐために使用する。 ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び足の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置**人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置**

区域から退避させること。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 火花を発生させない工具を使用すること。 新鮮な空気ですその場所を換気する。 大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。 警告！モーターは着火源になる。 漏洩個所に発生している引火性のガスや蒸気の着火源となり、燃焼・爆発を起こす可能性がある。 物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。 大量の場合には、下水設備や水施設に流入すのを防止する為に、排水溝にカバーし、土手をつくる。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩を止める。 ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。 漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。 吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。 出来る限り多くの漏洩物を防爆仕様の道具を使って回収する。 密閉容器に収納する。 水で残さを清浄する。 容器を密封する。 回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

工業用又は業務用。 消費者用用途への販売、使用禁止。 熱／火花／裸火／高温の物体などの着火源から遠ざけること。 禁煙。 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。 眼、皮膚、衣類につけないこと。 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱後はよく洗うこと。 環境への放出を避けること。 酸化剤との接触を避ける（塩素、クロム酸等）。

保管

換気の良い場所で保管すること。 涼しいところに置くこと。 日光から遮断すること。 酸から離して保管する。 酸化剤から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置**管理項目****許容濃度及び管理濃度**

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
ブトキシエタノール	111-76-2	ACGIH	TWA : 20 ppm	A3: 動物発がん性物質
ブトキシエタノール	111-76-2	ISHL	TLV (8時間) : 25 ppm	
ブトキシエタノール	111-76-2	JSOH OELs	CEIL: 97 mg/m ³ (20 ppm)	皮膚

ACGIH：American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA：American Industrial Hygiene Association

ISHL：労働安全衛生法作業環境評価基準

JSOH OELs：日本産業衛生学会許容濃度

TWA：時間加重平均値

STEL：短時間ばく露限界値

ppm：百万分率

mg/m³：ミリグラム/立方メートル

CEIL：天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

全面マスク

間接式換気ゴーグル

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注：保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質： ブチルゴム

フルオロエラストマー

樹脂ラミネート。

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

有機ガス及び微粒子用半面形あるいは全面形防毒・防じんマスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	液体
色	明るい緑色
臭い	爽快な臭い。
臭いの閾値	データはない。
pH	9.5 - 10.5 (単位表示なし)
融点・凝固点	適用しない
沸点、初留点及び沸騰範囲	> 100 °C
引火点	71.1 °C [試験方法：クローズドカップ法]

蒸発速度	データはない。
引火性（固体、ガス）	適用しない
燃焼点（下限）	データはない。
燃焼点（上限）	データはない。
蒸気圧	≤2,333.1 Pa [試験条件： 20 °C]
蒸気密度/相対蒸気密度	データはない。
密度	1.037 - 1.047 g/ml
比重	1.037 - 1.047 [参照基準：水=1]
溶解度	完全に溶解する
溶解度（水以外）	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	データはない。
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	約 100 mPa·s
揮発性有機化合物	7 - 13 重量% [試験方法：カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
揮発分	60 - 90 重量%
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物（JIS-GHSの要求項目ではない）	350 - 450 g/l [試験方法：カリフォルニア大気資源委員会第二章に基づいて算出]
モル重量	データはない。

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有しない。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、通常の使用条件下では、非反応性であると考えられる。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

知見はない。

混触危険物質

知見はない。

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激：咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

皮膚に付着した場合

皮膚刺激：発赤、腫脹、かゆみ、乾燥、水疱、ひび、痛みなどの症状。

眼に入った場合

化学物質による眼の薬傷（化学性腐蝕）：角膜のかすみ、化学熱傷、痛み、催涙、潰瘍、視力障害又は視力損失などの症状。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。

その他健康影響情報

長時間又は反復暴露した場合：

吸入作用：症状は咳、息切れ、胸部圧迫感、喘鳴。頻脈、皮膚蒼白（チアノーゼ）、痰、肺機能検査の変化、呼吸不全。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無い、分類するのに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
ブトキシエタノール	皮膚	モルモット	LD50 > 2,000 mg/kg
ブトキシエタノール	吸入－蒸気 (4 時間)	モルモット	LC50 > 2.6 mg/l
ブトキシエタノール	経口摂取	モルモット	LD50 1,200 mg/kg
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	吸入－粉塵 /ミスト (4	ラット	LC50 > 1.5 mg/l

	時間)		
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 1,658 mg/kg
キシレンスルホン酸ナトリウム	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
キシレンスルホン酸ナトリウム	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 6.4 mg/l
キシレンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	ラット	LD50 7,200 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性／刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体		わずかな刺激
ブトキシエタノール	ウサギ	刺激物
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	ウサギ	刺激性なし
キシレンスルホン酸ナトリウム	ウサギ	わずかな刺激

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
製品全体		腐食性
ブトキシエタノール	ウサギ	激しい刺激
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	ウサギ	腐食性
キシレンスルホン酸ナトリウム	ウサギ	中程度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
ブトキシエタノール	モルモット	区分に該当しない。
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	ヒト及び動物	区分に該当しない。
キシレンスルホン酸ナトリウム	モルモット	区分に該当しない。

呼吸器感作性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
ブトキシエタノール	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
キシレンスルホン酸ナトリウム	In vitro	変異原性なし

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
ブトキシエタノール	吸入した場合	多種類の動物	陽性データはあるが、分類には不十分。

		種	
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
キシレンスルホン酸ナトリウム	皮膚	多種類の動物種	発がん性なし

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ブトキシエタノール	皮膚	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,760 mg/kg/日	妊娠期間中
ブトキシエタノール	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 100 mg/kg/日	器官発生期
ブトキシエタノール	吸入した場合	発生毒性区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 0.48 mg/l	器官発生期
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	4世代
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 250 mg/kg/日	4世代
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	LOAEL 1,000 mg/kg/日	妊娠期間中
キシレンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 1,000 mg/kg/日	妊娠期間中

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ブトキシエタノール	皮膚	内分泌系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 902 mg/kg	6時間
ブトキシエタノール	皮膚	肝臓	区分に該当しない。	ウサギ	LOAEL 72 mg/kg	非該当
ブトキシエタノール	皮膚	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ウサギ	LOAEL 451 mg/kg	6時間
ブトキシエタノール	皮膚	血液	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	吸入した場合	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	ヒト	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	ヒト	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	吸入した場合	血液	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	経口摂取	中枢神経系の抑制	眠気又はめまいのおそれ。	専門家による判断	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	経口摂取	血液	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	
ブトキシエタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	中毒ないし乱用時
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	刺激 陽性	

キシレンスルホン酸ナトリウム	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	
----------------	--------	---------	--------------------	---------	-----------	--

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
ブトキシエタノール	皮膚	血液	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	非該当
ブトキシエタノール	皮膚	内分泌系	区分に該当しない。	ウサギ	NOAEL 150 mg/kg/day	90 日
ブトキシエタノール	吸入した場合	肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2.4 mg/l	14 週
ブトキシエタノール	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.15 mg/l	14 週
ブトキシエタノール	吸入した場合	血液	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 0.15 mg/l	6 月
ブトキシエタノール	吸入した場合	内分泌系	区分に該当しない。	イヌ	LOAEL 1.9 mg/l	8 日
ブトキシエタノール	経口摂取	血液	区分に該当しない。	ラット	LOAEL 69 mg/kg/day	13 週
ブトキシエタノール	経口摂取	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	多種類の動物種	NOAEL 非該当	非該当
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	吸入した場合	呼吸器系	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	NOAEL 3 mg/m3	13 週
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	吸入した場合	肝臓 心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 筋肉 神経系 眼 腎臓および膀胱 脈管系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 15 mg/m3	13 週
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	造血器系 肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 2,500 mg/kg/day	13 週
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	経口摂取	心臓 消化管 筋肉 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 5,000 mg/kg/day	13 週
キシレンスルホン酸ナトリウム	皮膚	肝臓 心臓 皮膚 内分泌系 消化管 骨、歯、爪及び/又は毛髪 造血器系 免疫システム 神経系 腎臓および膀胱 呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	14 週
キシレンスルホン酸ナトリウム	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 763 mg/kg/day	90 日

誤えん有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡く

ださい。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
エトキシ化 プロポキシレ ート化C12-14 アルコール	68439-51-0	該当なし	分類にデータ が利用できな い、あるいは 不足してい る。	該当なし	該当なし	該当なし
キシレンスル ホン酸ナトリ ウム	1300-72-7	ファットヘッ ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	>400 mg/l
キシレンスル ホン酸ナトリ ウム	1300-72-7	緑藻類	実験	96 時間	EC50	230 mg/l
キシレンスル ホン酸ナトリ ウム	1300-72-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>400 mg/l
キシレンスル ホン酸ナトリ ウム	1300-72-7	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	31 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	液状化	実験	16 時間	IC50	>1,000 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	東欧がき	実験	96 時間	LC50	89.4 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	1,840 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	ニジマス	実験	96 時間	LC50	1,474 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	1,550 mg/l
ブトキシエタ ノール	111-76-2	緑藻類	実験	72 時間	ErC10	679 mg/l

ノール						
ブトキシエタノール	111-76-2	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	ブルーギル	実験	96 時間	LC50	1,030 mg/l
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	ミジンコ	実験	24 時間	EC50	1,033 mg/l
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	29 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エトキシ化プロポキシレート化C12-14アルコール	68439-51-0	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
キシレンスルホン酸ナトリウム	1300-72-7	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	84 C02発生量/理論C02発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
ブトキシエタノール	111-76-2	実験 生分解性	28 日	二酸化炭素の発生	90.4 C02発生量/理論C02発生量%	OECD 301B - 修正シュツルム試験又は二酸化炭素
ブトキシエタノール	111-76-2	実験 生分解性	28 日	DOC（溶存有機炭素）残留量	100 DOC除去%	OECD 302B Zahn-Wellens/EVPA試験
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	推定値 生分解性	28 日	生物学的酸素要求量	0 %BOD/ThOD	OECD 301D - クローズドボトル法

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
エトキシ化プロポキシレート化C12-14アルコール	68439-51-0	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
キシレンスルホン酸ナトリウム	1300-72-7	類似コンパウンド BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	=<2.3	OECD305-生体濃縮度試験
ブトキシエタノール	111-76-2	実験 生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.81	
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	64-02-8	推定値 BCF -	28 日	生物濃縮係数	1.8	OECD305-生体濃縮度

ミン4酢酸4ナトリウム		魚				試験
-------------	--	---	--	--	--	----

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意**国内規制がある場合の規制情報**

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない） 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制（主な適用法令）**

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査（リスクアセスメント）すべき物（法第 57 条の 3）

労働安全衛生法：施行令 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質（表示物質）

労働安全衛生法：施行令別表第 6 の 2 有機溶剤

化管法：第 1 種指定化学物質

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
ブトキシエタノール	エチレングリコールモノ-n-ブチルエーテル	該当	該当

化管法

成分	政令名称	管理番号	分類（2023年3月31日まで）	分類（2023年4月1日以降）
ブトキシエタノール	エチレングリコールモノブチルエーテル	594	該当なし	第1種指定化学物質
エチレンジアミン4酢酸4ナトリウム	エチレンジアミン四酢酸並びにそのカリウム塩及びナトリウム塩	595	該当なし	第1種指定化学物質

16. その他の情報

改訂情報

セクション 1 : 担当部門の電話番号 情報修正.
セクション 1 : 製品名 情報修正.
セクション 1 : 製品用途 情報の追加.
セクション 1 : SAP Material Number 情報の追加.
セクション 2 : GHS分類 情報修正.
セクション 2 : 健康有害性 情報修正.
セクション 2 : 物理化学的危険性のステートメント 情報修正.
セクション 2 : 注意書き - 安全対策 情報修正.
セクション 2 : 注意書き - 応急措置 情報修正.
セクション 3 : 成分表 情報修正.
セクション 5 : 火災時情報 (消火剤) 情報修正.
セクション 6 : 事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
セクション 7 : 貯蔵情報 情報修正.
セクション 7 : 取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
セクション 8 : mg/m³ 記号 情報の追加.
セクション 8 : 保護具 - 眼 情報修正.
セクション 8 : 保護具 - 吸入 情報修正.
セクション 8 : ppm 記号 情報の追加.
セクション 9 : 融点/凝固点 情報修正.
セクション 9 : 燃焼性 (固体、ガス) 情報 情報修正.
セクション 10 : 燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
セクション 11 : 生殖毒性の表 情報修正.
セクション 11 : 皮膚感作性の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
セクション 11 : 標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
セクション 12 : 成分生態毒性情報 情報修正.
セクション 12 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
セクション 12 : 生態濃縮性情報 情報修正.
セクション 14 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
セクション 15 : 労働安全衛生法の表 情報の追加.
セクション 15 : 法規名 - 表 情報の削除.
セクション 15 : 化管法の表 情報の追加.
セクション 15 : 適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項 : この安全データシート (SDS) の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

(法令で要求される場合を除く) 本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。